

～あなたと彩る備前の色～

# B I Z E N color

Let Bizen City color your life

一緒に写そう  
まちの未来



# B I Z E N color

青い空、おだやかな瀬戸内海、  
緑深き山々に囲まれた里山の情景、  
受け継がれてきた備前焼と人々の暮らし、  
備前市は、こんなにも魅力的な色であふれている。



## まちの未来を描く 備前の「色」。

青く広い空におだやかな海は、人々を魅了し、里山の風景を彩る緑は、人々の心を癒してくれます。赤く燃える炎の中で焼き締められた備前焼は「歴史文化への情熱」を、江戸時代から残る旧閑谷学校は「教育への情熱」を、

熱」を感じさせます。備前市では、自然と古き良き伝統文化が、現代を生きる人々の暮らしの中に溶けこんでいるのです。備前市のイメージカラーの赤、青、緑、そんなさまざまな色を見せる、魅力あふれるまち、それが備前。

The calm sea fills us with wonder, and the views of the satoyama (area between mountain foothills and flatland) soothe the heart. Similarly, Bizen-ware pottery evokes in us a passion for history and culture, while the former Shizutani School, established during the Edo period, awakens a passion for education. In Bizen City, nature and the good old traditional culture are woven into the lives of modern residents. Bizen as a city overflows with charm and is full of different colors—red, blue, and green—that also happen to be the official colors of Bizen.

市章「海とみどりと炎のまち」



市章は、人々に愛され、親しまれる市として、さらに発展する姿をイメージし、備前市の「び」の字をモチーフにデザインされています。  
【赤】は、備前焼の炎(備前)、  
【青】は、美しい瀬戸内海と海の幸(日生)、  
【緑】は、豊かな日本の原風景(吉永)をそれぞれ表しています。

### Message from the mayor



## 備前を応援してくださるすべての方へ

備前市は、波穏やかな瀬戸内海に面し、緑豊かな山々に囲まれた自然豊かなまちです。

本市は、人口減少・少子高齢化を克服するために、定住人口を増やす取組として、「子育て支援の充実」、「教育のまち備前の発展」、「持続可能な雇用の創出・安定」、「住宅施策の推進」の4本柱を軸に、「豊かな自然と文化」、魅力あふれる“まち”、活気ある“ひと”それが備前」を将来像に掲げ、市民の幸せを目指し、希望ある未来に期待の持てるまちづくりを進めています。

また、令和4年7月には「北前船」の寄港地として日本遺産の追加認定を受け、学びの精神を伝える「旧閑谷学校」と千年余の歴史を有する「備前焼」を併せた「3つの日本遺産がある文化のまち・備前市」として、関連施設や美しい自然、美味しい果物や魚介類を積極的に活用し、観光振興及び市域を越えた人やモノの交流を活性化していきます。

この市勢要覧は、本市の歴史、文化や市民の暮らしについて紹介しています。この冊子をご覧いただき、本市の魅力を感じていただければ幸いです。

岡山県備前市長  
吉村 武司

Message from the mayor of Bizen: We are committed to developing Bizen City in line with our vision of a rich nature and culture, an attractive township, and energetic people: this is Bizen.

# 赤

備前焼や旧閑谷学校など、受け継がれてきた歴史文化と教育への赤い情熱の炎は、まちの人々の心の中に息づいています。

# BIZEN Red



人間国宝・伊勢崎 淳氏



「備前焼」は備前市の代表的な伝統工芸品として大切にされてきました。昔から信仰されてきた「田倉牛神社」では、お参りの際に備前焼の牛を供える習わしがあります。「天津神社」には、備前焼の狛犬をはじめ、屋根瓦や参道の敷石など、境内にはさまざまな備前焼が配されています。「八塔寺国際交流ヴィラ」では、古き良き日本の暮らしを体験することができます。「旧閑谷学校」は、現在も市民の学びに溶けこんでいます。

## 人々の情熱と思いが 備前を赤く染めあげる

高温の真っ赤な炎で焼き上げられる「備前焼」は、一千年の歴史を有する備前市の代表的な伝統工芸品として大切にされ、多くの人間国宝を輩出していました。世界最古の庶民のための公立学校ともいえる「旧閑谷学校」では、学生や市民が参

加し、論語を朗読する取組なども行われており、江戸時代から今日まで教育の地であり続けています。このように、備前市には歴史的遺産や伝承文化を守り伝える情熱が受け継がれています。

Bizen-ware pottery, fired at very high temperatures over bright red flames, is treasured as the city's most iconic traditional craft. Bizen City boasts a 1,000-year history and has produced many Living National Treasures. The Former Shizutani School, believed to be the world's oldest public school for common people, has been a place of education since the Edo period to the present day with students and citizens taking part in such activities as, studying the Analects of Confucius. The activity is but one example of the passion with which the administration of Bizen City has been preserving and passing down the city's historical heritage and traditional culture.

# 青

青く広がる空と、穏やかな瀬戸内海。多島美を望む、この美しい海こそが、備前市の誇り。

# BIZEN Blue

*Blue*



日本六古窯の一つである備前焼の産地として有名な「伊部」のまちには、窯元やギャラリーが多く点在しています。日生地区では、令和4年7月に日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の新たな構成自治体として、備前市が49番目に追加認定されました。多島美の景観をはじめ、「外輪海水浴場」や日生を一望できるビュースポット「みなとの見える丘公園」があります。春の瀬戸内海で水揚げされるサワラは、郷土料理にもなっており、地元の人々に愛されています。

澄み切った青色が  
心をも晴れやかにしてくれる

青く透き通った美しい瀬戸内海に面している備前市では、牡蠣の養殖が盛んに行われています。日生地区にある「五味の市」では、冬は牡蠣、春はサワラなど、新鮮な魚介類を求めて市内外から多くの人が訪れ、年間を通して賑わっています。

す。また、「瀬戸内海国立公園」からは、大小13の島からなる日生諸島の美しい自然景観を満喫できます。そんな瀬戸内海の美しさを後世に残すべく、海の環境保全につながるアマモ場の再生をはじめとした取組も行われています。

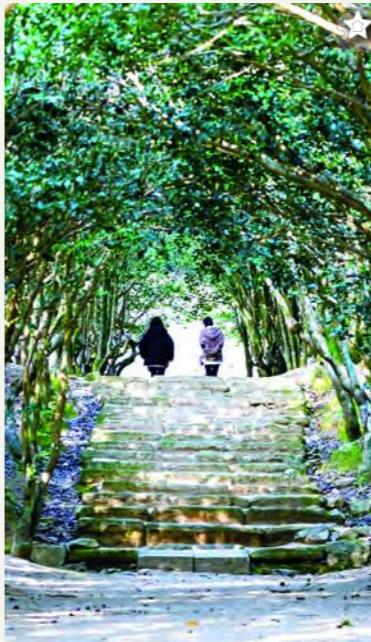
Bizen City, located along the Seto Inland Sea, is renowned for oyster farming. Gomi no Ichi Market, located in the Hinase District of Bizen, bustles with people from all over the city and beyond in search of fresh seafood, typically oysters in winter and Spanish mackerel in spring. Additionally, from Setonaikai National Park, one can enjoy the beautiful natural scenery of the Hinase Islands, which consist of 13 large and small islands. In order to preserve the beauty of the Seto Inland Sea for future generations, a variety of initiatives are being undertaken to protect the marine environment.

# 緑

緑あふれる里山の風景  
は、自然の中で暮らす  
人々の心を癒し、山の恵  
みを与えてくれる。

# BIZEN

## Green



「備前プレーパーク」では、自然豊かな里山の環境を活かし、乳幼児から高齢者まで幅広い世代が自由に集うことができます。「古代体験の郷 まほろば」では、カヌーや貝殻細工、火起こし体験など、古代の暮らし体験や自然の中での宿泊ができます。緑あふれる備前市ならではの自然を活かした遊び場が数多くあり、地域コミュニティの形成にもつながっています。ぶどうやいちじくなどの美味しい果物もたくさん育てられていて、日生諸島では、みかん狩りができる農園が多くあります。

## 懐かしく優しい備前の緑が 心を癒してくれる

里山の風景が残る備前市では、緑あふれる懐かしい暮らしが心を癒してくれます。標高400メートルの高台にある八塔寺(吉永地区)は、深い森の中、約1200年前に建てられた寺院「照鏡山八塔寺」を中心に集落が形成されました。築130年以上の古

民家を改修した「八塔寺国際交流ヴィラ」では、自然を満喫しながら昔ながらの生活を体験することができます。また、備前・日生地区では、丘陵地の日当たりが良い地形を活かし、ぶどうやみかんなどの栽培も盛んで、美味しい果物に心満たされます。

In Bizen City, where the satoyama scenery is still prominent, the old way of living surrounded by nature never fails to soothe the soul. In Hattoji Furusato Village of the Yoshinaga area, a village founded around the 1200-year-old Shokyozan Hattoji Temple, is the Hattoji International Villa, a renovated farmhouse originally built over 130 years ago that offers the chance to experience traditional Japanese life. In the Bizen and Hinase districts, grapes and oranges are cultivated on hilly terrain with an abundance of sunlight that produces delicious fruit guaranteed to satisfy.



備前プレーパークにて

## 未来を描く 座談会

Residents speak about the future of Bizen City.

備前市に住む人々に、まちのミライについて語り合ってもらいました。

備前のまちは、歴史があり、暮らしがあり、魅力がある。

温かいまちの人々が集い、和気あいあいとした対話の中で見えてきたのは、  
さまざまな色の備前市のミライでした。



子ども・子育て会議 委員  
**京江 直美**



こども食堂  
**上田 実菜**



移住者  
**橋本 あみ**



移住者  
**橋本 捷岐**



地域おこし協力隊  
**服部 優佑**



地域おこし協力隊  
**川原 将太**

出身は青森で結婚を機に備前市へ来て20年。小学生から大学生の子どもを育てながら備前市の子育てに携わっています。

三石にある西方寺で「みついこども食堂」をしています。活動を通して心の悩みを相談できる人になりたいです。

京都府から移住。父が先に備前市の日生に移住していく、私も海の近くに住みたいと思い、後を追って日生に移住しました。

兵庫県から通いつつ「古代体験の郷 まほろば」で働いている時に妻と出会い、日生に移住しました。

## 備前市の魅力、好きなところは?

**川原** 僕は備前歴が一番浅いので、ぜひ皆さんができる備前市の魅力を聞きたいです。

**京江** 私が誇れるなと思うのは、子どものスポーツ環境が整っているところ。プールがあれば、野球に陸上、サッカーなどのクラブチームがあっていろんなことができます。

**川原** 中学や高校の部活と違つ?

**京江** はい。独自のスポーツ少年団とかです。いろんな地域から集まってきて、監督とともにボランティアで市民の方がしてくれています。備前市はスポーツ界の有名選手を排出していて、その人たちが出身のチームが現在もありますよ。

**服部** 練習の施設を借りるのにお金がかかりますよね?

**京江** クラブチームとして登録していたり、対象が小学生だと料金が安くなることがあるんです。

**川原** それはすごい!

**橋本** 僕は日生に住んでいるんですが、海がよく見えるところが多くて、海沿いの物件も色々あって、海好きとしては、すごく良い環境です。

**橋本** 私も夫と一緒に海のそばに住みたいと思っていたので、日生の環境は気に入っています。

"What is the appeal of Bizen City? What do you think about living here?"

It's a place where children can enjoy many activities and sports. While the number of children is few, teachers follow them closely, which is very reassuring. Locals share the spirit of thinking and working together to make life easier for everyone. There's a lot of nature, and you can enjoy fishing and mandarin orange picking. It's not unusual to be given mandarin oranges or oysters as gifts by your neighbors. While life in the countryside presents some inconveniences, fond memories of growing up around nature will make you want to come back to your hometown as an adult.

**京江** 日生にはよく釣りとかみかん狩りで行きます。

**橋本** 果物も買うのが当たり前だけど、日生に来るとみかんや牡蠣をもらったりしますよね。

**服部** え？ それはいいですね！ それもまた魅力ですね。

**川原** 上田さんは三石歴はどれぐらいですか？

**上田** もうすぐ12年になります。三石にあるお寺でこども食堂をしているんですが、地域の人との関わりの中で、何かをするときに一緒にやろうとみんなが考えてくれる環境があります。子育てでいうなら、子どもの人数は少ないので、その分先生との距離が近いです。校長先生と気軽に話せたり、10人くらいのクラスなんで先生の目が行き届きやすいし、備前市はとても子育てしやすいまちだと思います。

**京江** 生徒一人ひとりを見る丁寧な環境っていうのも大事だなって思います。

**上田** 子どもができる前も小・中学校のボランティアでゲストティーチャーをさせてもらっていたんですが、都会に住んでいたらそういう体験もできなかったと思います。声をかけてもらえるというのがすごい嬉しかったです。

**服部** 吉永の魅力ってどうですか？

**川原** 僕は、吉永の自然環境とかすごく好きなんですよ。伊部や日生が良いって話もよく聞くけど、僕の中ではだんぜん神根だと思ってる。家は広いし、畑は平地で道に近いところにあるし、一等地だと思う。山も植林がほとんどなくて自然の広葉樹の山が残ってる。地元の人は田舎だって言うけど、僕からしたら全然田舎じゃない。

## 備前市に住んで思うことは？

**川原** 子育て世代はどこで勤めているんですか？

**京江** うちの夫は岡山市内に勤めています。

**上田** 三石は赤穂市も近いので、赤穂市に働きに行く人も多いみたいですね。買い物も赤穂市に行くことが多いかな。

**橋本** 田舎暮らしが流行ってますけど、来たところで仕事に行くのに40分から1時間かかりますってなると、難しいなって思います。

**上田** 三石は働く場所はあるけど、市の端なので小さな商店はありますが、コンビニがないんです。

**京江** 田舎は慣れが必要ですね。でも、不便を逆手にとっているなと思うのが、ここ備前プレーパークだと思います。

**橋本** 買い物とかはネットがあればできるけど、自然とかは簡

単に手に入らないですからね。

**京江** そうそう！ 火を使うとか、自然の中で子育てするのは、こういうところじゃないとできない。不便なところだけど、そこをいよいよ活用してみる例じゃないかなと思います。

**川原** 備前市は、中学までは地元ですけど、高校になったら選択肢があまりないですよね？ そこは子育て世代としてどうですか？

**京江** 今ちょうど中学3年の娘がいますが、うちの子は春から岡山市の学校に通います。

**川原** 備前市から通う？

**京江** はい。電車で通います。

私は一回外に出ていくのも良いと思っています。外に出た分コミュニティも広がるし、親の負担は増えるけど、子どもが自分で考えられるようになって、自立できる子に育つと思う。

**服部** すごい共感します。就学時からの関わりが特に大事で、そこで愛情をしっかり受け、自分で選択し自立できるようになれば、たとえ場所が便利なところじゃなくても、自分の力で切り開いていけるのかなと思います。それに小さい頃に地元で大切に育てられた良い思い出がたくさんあれば、地元に対しての愛着も湧くし、良さが分かっていれば、将来また戻ってきてみたいという思いになると思います。



## 備前市をどんなまちにしていきたいですか？

**川原** 1次産業が盛んなまちになってほしい。日生なら漁業、北の方は農業。吉永は農業地として一等地なのに専業じゃなくて兼業が多く、先祖からの田んぼを保てるだけになってしまって。それも高齢化でできなくなってきたので、僕は1次産業を盛んにしていきたい。



**服部** そうですね。子どもに優しい環境っていうのはすでに土台ができていて、それがどんどん備前市全体に広がっていくといいなと思うんですけど、子どもだけじゃなくて大人も輝けるようなまちになってほしいですね。大人が頑張りすぎて息切れしちゃうと子どもも辛いだろうし、大人にも子どもにも優しいまちになってもらいたい。僕も協力隊として力添えていきたいと思っています。

**上田** 私は、もっとお寺を身近な場所に感じてほしいなと思います。それに備前市に来て出会ったご縁に感謝しているので、私も「話せてよかったな。また会いたいな。」って言ってもらえる人になりたいです。子育て中に孤独を感じてるお母さんには

こういう声が届いたらいいな

と思っています。

**京江** 備前市は幼児期から小学生までの環境がすごく充実してる市だと思うんです。でも、中高生にとっての居心地がいい空間が少ない。友達と勉強するスペースとか、一緒に話すスペースっていうのがなくて、そういう場所があるといいと思います。そうすれば市外まで出かける必要はないだろうし、みんな市内にいたいって思うだろうなと思います。なので中高生も楽しめる



まちになってほしいし、親も楽しくないと子どもも楽しくないと思うんで、親も楽しめてリラックスできるまちになってほしいなと思います。そうしたら、絶対子どもは幸せだと思います。

**上田** ぜひ作りましょう！ お寺も各地区にあるので、子どもや学生はもちろん、子育て中のお母さんたちみんなが安心して利用できる居場所をつくっていけたらいいなと思います。

**京江** 寺子屋みたいな感じで、昼間は子育て施設、夕方以降は中高生の居場所みたいのがいろんなところにできるといいですね。

**橋本** 僕もみなさんと一緒に意見なんんですけど、話の中で中高生が遊びに行く場所がないとあったので、そういう施設が大きくなてもいいので、一つでも二つでもあったらいいなって思いました。それと、働く場もつくって雇用を充実し、人口増加もできたらしいなと思います。

**橋本** 前からちょっと考えているんですが、子育ての延長線上で就職問題があると思います。私はデザインやホームページ、チラシなどを作っているので、そういう技術を培えるような場所や、ネットに強い人材を育てる場なんかをまち全体に作りたいなと。私だけでは限界があるので、いろんな人と協力してやっていきたいなと思っています。

"What kind of town do you want Bizen City to be?"

I would like for the local fishing and agriculture industries to thrive. We already have the groundwork of a child-friendly living environment, and I would like to see it extended throughout the town. I would also like the town to be friendly not only to children but also to adults. I would like to see our temples become familiar places where people get together. For example, I think it would be great if we could be closer to mothers who feel the loneliness of raising children by themselves. I think Bizen City offers a very fulfilling environment for children up to elementary school age. I wish there were more spaces for junior and senior high school students and that there were more occasions for parents to relax. It would be nice if there were facilities where junior and senior high school students could have fun, and I wish we could create more working opportunities for adults, raise employment rates, and bring more people to the city.

My job is to design and create websites, and I would like to see places throughout the city where they teach these skills and train human resources skilled at using the Internet.



豊かな“自然と文化”、魅力あふれる“まち”、活気ある“ひと”

# それが備前

備前市がめざす未来を実現するために、特に取り組んでいる事業を紹介します。

## 子育て・教育に手厚いまち

### 子ども医療費無料

18歳まで医療費の自己負担額を無料にし、家庭の負担を軽減しています。

### 出産祝金

次代を担う子どもたちの健やかな成長と家庭の経済負担軽減のため、出産祝金を支給しています。

### 地域子育て支援拠点事業

子育て家庭の親子が気軽に集える場をつくり、地域の実情に応じたきめ細やかな子育て支援サービスを市内5箇所の拠点で提供しています。





ICT 教育

## 就学前から充実した 教育を



●小・中学校、高校でタブレットを一人一台配備し、ICT機器を使用しながら学んでいます。

●すべての園・小中学校に常勤の外国人講師を配置し、幼児教育課程から生きた英語に触れられる環境を整え、幼小中一貫した英語教育を推進しています。

●まちじゅうを教育の舞台とし、公民館で子どもたちの自主学習を支援する「土曜日・

長期休業講座」や地域の名所などを学びのフィールドとした「体験教室講座」を地域ボランティアや市内NPO団体等と協働で開催しています。

●給食費、学用品費や保育料を無償化することで、教育費の負担軽減をしています。

## サードプレイスとしての「新中央図書館(仮称)」と 「新たな複合施設」の整備を予定しています。

「新中央図書館」は、図書館だけでなくカフェやホール、サイクリングターミナルを有し市民が多様に使える場を、「新たな複合施設」は、約20年にわたり閉館していた施設を生まれ変わらせ、公民館、社会福祉協議会、こども広場などを有し、市民に親しまれる場を目指しています。



新中央図書館 (イメージ)

# 文化の薫りあふれるまち

## 三つの日本遺産

旧閑谷学校、備前焼、北前船寄港地という三つの日本遺産を有する文化のまちです。

### 旧閑谷学校

旧閑谷学校は、江戸時代前期の寛文10(1670)年に岡山藩主・池田光政によって創建された、現存する世界最古の庶民のための公立学校です。平成27年4月に、「近代日本の教育遺産群－学ぶ心・礼節の本源－」の構成史跡として最初の日本遺産に認定されました。



石塀（重要文化財）

講堂（国宝）

### 備前焼

日本の六古窯といわれる瀬戸、越前、常滑、信楽、丹波、備前の中でも最も古い窯場といわれています。

現在の備前焼の形態に至ったのは八百年前といわれており、無釉焼き締め陶の伝統は、備前焼のルーツといわれている須恵器から現代まで絶やすことなく脈々と受け継がれています。

平成29年4月に、日本六古窯として日本遺産に認定されました。



ろくろ

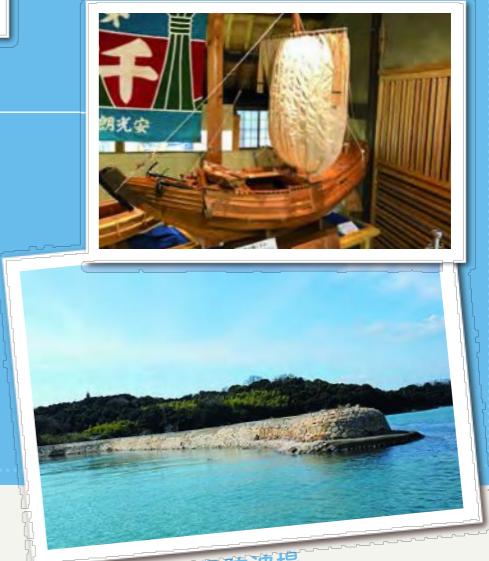
### 北前船寄港地

「北前船」は、江戸時代中期から明治時代にかけて、大阪と北海道の間を瀬戸内海から日本海の西回り航路で、商品を売り買いしながら結んでいた商船群の名称で「動く総合商社」と形容されています。

令和4年7月に、備前市が49番目の構成自治体として追加認定されました。



北前船の模型 (加子浦歴史文化館)



大多府漁港元禄防波堤

# 備前MAP



# 移住しやすいまち

移住定住の支援

新築住宅補助、家賃補助、空き家活用促進補助、住宅リフォーム助成、結婚新生活支援補助、移住調査宿泊費補助などの各課の除却を支援することで、地域住民の安全

# 生活しやすいまち

交 通

市営バスを市内全域で運行しているほか、  
地域の特性に応じた移動手段として、NPO法人や地域  
の自主組織などが地域内交通を運営しています。(吉  
永町笹目地区「ささめあい号」、鶴海地区「グリーンス  
ローモビリティ」)  
また、多様化するニーズや持続可能な交通体系の構築  
を目指し、令和5年度からデマンド交通を導入します。  
そのほか、日生地区では、日生諸島と本土を結ぶ唯一  
の交通機関として定期航路が諸島住民の生活を支え  
ています。



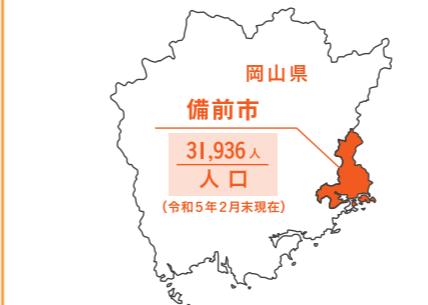
## 市の概要

備前市は、旧備前市、旧日生町および旧吉永町が、平成17年3月22日に新設合併して誕生しました。

岡山県東南部に位置しており、面積は258.14 km<sup>2</sup>(東西25km、南北30km)を有し、県土の3.6%を占めています。南部に瀬戸内海国立公園の中央に位置する日生諸島を擁し、西端に岡山県三大河川の一つ吉井川、東部は兵庫県赤穂市と上郡町に接し、西部は岡山市、赤磐市、和気町、瀬戸内市、北部は美作市に接しています。

地形は、総面積の約80%を山林が占めており、平野部は極めて少ないとから、集落が各地に分散して形成されています。

道路は、東西に山陽自動車道、岡山ブルーライン、国道2号および国道250号、南北に国道374号が通っています。鉄道は、JR山陽本線と赤穂線が東西に通り、海上では、香川県小豆島へフェリーが就航しており、交通の要所となっています。



市の花:さつき



市の木: 楠の木



市の魚: サワラ



市公式サイト



式Facebook



市Facebook  
(觀光)

# B I Z E N *color*

発行:備前市

〒705-8602 岡山県備前市東片上126番地

TEL:0869-64-1812 FAX:0869-64-3845

<https://www.city.bizen.okayama.jp>

発行年月:令和5年3月

協力:(株)ジャパンインターナショナル総合研究所



さあ、  
次は何を写そう